聯はこれ亦新党を支持する方針をとつた九月一日には京都府に於いて両党の合同が完成され我が聯合会より渡辺清一君が書記局主任に送任され永井国島小谷三君が各常任委員に推され党本部関係にては渡辺永井国島三君が全口委員並びに中央執行委員である党関係の円満化のために總同盟の政治方針を統一するために政治部員に斉藤庄太郎君他廿五名を送任した其他日常斗争には常に大衆の前卫として勇敢なる斗争を展開した

爭議部　報告

本年度に於ける爭議件数は四十五件参加人員五百四十三名で原因を見れば解雇二十件賃下反対八待遇改善九工場閉鎖四外四件で此の日数五百七十九日昨年に比較して件数に於て二十三件の多きに拘はらず参加人員の少き事は全国的傾向たる中小工場の没落の起因したるものである結果に就いては有利二十八件妥協十二件不利四件で相当に好成積と言へるが日数二十日以上のものが十二件で検束二百二十一名罰金刑十二名その金額は總計五百六十円體刑六名の多きに達してゐる事は労資斗争の激化を物語るものであろう

関係爭議一覧表（紛議は省略す）

関係組合	工場名	原因	発生年月日 解決年月日	日数	参加人員	延員	結果
関西紡織産業労働組合 京滋支部聯合会	松村友仙工場	組合圧迫	六・八・三一	四三	五〇	二一〇	不利
	日本絹織長浜工場	解雇	六・九・三一	六	四二	二五二	有利
	丹羽両整工場	待遇改善	六・八・二五	二〇	五	一〇〇	不利
	玉岡友仙工場	賃下反対	六・九・二〇	四	一一	四四	有利
	兒玉友仙工場	工場閉鎖	六・一二・一四	二	一一	二二	妥協
	旭絹織石山工場	賃下反対	六・一二・一四	二	八	一六	有利
	吉本捺染工場	解雇	六・一二・一四	五八	二	一一六	有利
	兒玉友仙工場	工場閉鎖	七・三・一四	七	六一	四二七	有利
	島本捺染工場	傷害手当	七・三・一四	四	三	一二	妥協
	西川燃糸工場	工場閉鎖	七・四・一六	五	八	四〇	有利
	松岡友仙工場	待遇改善	七・五・一〇	四	一	一	有利
	日本レーヨン宇治工場	解雇	七・五・一〇	一	一	一五	有利
京都金属労働組合	佐々本伸銅所	解雇	七・六・一一	三	五	一五	有利
	仰余野伸銅所	解雇	七・六・一一	五	一	一五	有利
	徳岡彫刻所	解雇	七・六・一一	四	一一	四四	有利
		待遇改善	六・八・一四	二	五	一〇	有利
		解雇	六・八・一四	一五	一	一五	有利